

公 表 日

令和元年 9月30日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度 河川特性に応じた河道技術検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山 一弥 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 元年 9月30日
契約業者名	日本工営 (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	11,000,000円 (税込み)
予 定 価 格	11,000,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 元年10月 1日
履行期間 (至)	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度 河川特性に応じた河道技術検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番地7号
3. 契約の相手方 日本工営株式会社 福岡支店
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、適切な河川管理に資するため、河川特性に応じた再堆積を抑制する河道掘削手法について、河道掘削後の事例を収集の上、再堆積にかかる要因分析を行い、「河道特性に応じた掘削手法選定の手引き（試行版）」の取りまとめを行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・資料収集、整理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・河道掘削事例に対する評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・河道管理の実践のための読本更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高く、工夫が図られており最も優れた記載であること、及び特定テーマの「再堆積を抑制する河道掘削手法、掘削後のモニタリング手法を検討する上での留意点」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ論理的に整理されており、本業務の有効性が高く、最も優位に評価できたこと、及び説得力のある優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川計画課長